



県内自治体組合が結集！ 県内一丸の取り組みで 歴史的な前例となることを阻止しよう！



県内の各自治体の組合員が応援に来てくれています。これは、福井市での不合理な提案を聞き、被災財源確保は、全自治体にとって同様の課題であり、これを波及させまいと、県内自治体全体で給料での財源補填を阻止しようと駆け付けてくれたものです。

すでに事態は、福井市だけの問題ではなく、今後の被災財源の在り方へと変化しようとしています。日本の歴史上にない給料カットをなんとしてもはね返し、県内自治体組合の熱い思いに応えましょう。

全執行部での闘争委員会にて今後の方針を確認



日時 5月15日(火)18:00~19:30
場所 織協ビル 地下ホール
参加者 闘争委員(全単組執行委員)

市職労は、闘争委員会を開き現状を共有し、各委員の意見を集約しました。その上で、当面の闘争方針を確認しました。委員からは責任なき職員への不合理な給料カットを容認できない。聖域なき見直しを図った上での財政再建の議論が先であるなどの意見が出されました。また、市長交渉も視野にいった闘争を組み立てることも提案されました。

<当面の闘争方針>

「災害復旧に従事した当事者である職員に被災財源まで負担させることは、日本の歴史上一度もないことであり、断固として容認してはならない！」

～要求項目～

- ①事業の整理、財産の統合・売却など、あらゆる財源確保を部局横断的に模索すること。
- ②県内被災自治体と連携して雪害の財政支援について更なる要請を行うこと。
- ③財政状況に関する職員全体への説明責任を果たし、短期ではなく中長期での見直し案とすること。

【裏面あり】組合員の声が届いています。緊急組合員集会へ結集してください。

みなさんの組合への声が強くなります！

5月15日の朝ビラで、みなさんの声を届けていただくようお願いしたところ、早速みなさんの声が続々よせられています。その中にはすでにモチベーションの低下や生活への切実な影響を訴えるものがあり、やはり職員全体ではなく、一人一人の組合員のみなさんの意見を真摯に受け止めるべきだと改めて決意を固めています。みなさん一人一人の本当の想いを、引き続き組合へ届けてください！

あなたの声を組合に届けてください。【5月21日（月）まで】

<組合書記局又は緊急組合員集会（5/17）に持参してください！>

- 1 チラシ下部の記入用紙を切り取って自由に意見を書いてください。
- 2 見やすいように大きな文字で記入してください。
- 3 緊急組合員集会へ持参してください。
- 4 上記3が難しい方は、組合書記局前に回収BOXを設置していますので、そちらへ投函してください。

あなたの声を届けてください！

除雪業務 もう頑張れない

あなたの声を届けてください！

災害時にも 家族他人を優先させるべきと思えたのは、普段の生活が保障されているから。こんなことなら大雪の間 年休をとって 家や家族のために 時間を使えば良かった（一般の人と同じように!!）
給料カットの前に 事業の見直しをせよ。財政事情が危惧なのは 何年も前から分かってはいたのに 対処をせず、後世の職員にだけ 負担させるなんて 可哀しい。

あなたの声を届けてください！

自然災害の責任を職員だけに押しつけたな！

あなたの声を届けてください！

体力の限界まで 除雪業務に従事して 見返りが 給与カットとは!! 信じられない仕打ち。

用紙
あなたの声を届けてください！

給料10%カット = 11割、100%カット

あなたの声を届けてください！

一人暮らしの上、奨学金の返済も あります。はらえないので 地元に帰郷

あなたの声を届けてください！

幹事赤字の何が問題なのか？
お偉いさんの大層なお偉いから、37年PBR 給金に返せばいいのでは？
やっぱメンツの問題か。くらげのプライド捨てなせいで。

あなたの声を届けてください！

77%の職員が 雪で出勤できない中、がんばって 仕事に来て、市民から怒鳴られて、その上 給料 下げられるなんて。。。災害時は出勤したくない。 ローン払えない。

この他にも続々“声”が届いています！

【記入用紙】

切り取り線

あなたの声を届けてください！